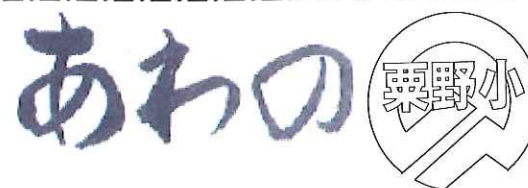


【教育目標】
 ○よく学ぶ子
 ○思いやりのある子
 ○たくましい子



【栗野小のめざす子】
 5つの気（本気 やる気 和気 元気 根気）のある子

令和2年 6月21日
 住所：鹿沼市口栗野802
 TEL：85-2034
 FAX：85-2125

〈公式ホームページ〉

アクセスはQRコードをご利用ください。



〈新しい生活様式がスタートしました。〉

栗野小学校もそれに合わせて「あわの小 新しい生活様式」を作成しました。合い言葉は「あわの小」です。（別紙「あわの小 新しい生活様式」を御参照ください）。6月のスタート時、子どもたちに戸惑いがあり緊張に包まれていましたが、日ごとに様々な制限に慣れ、活気が満ちてきました。これからは感染症の状況を見ながら、十分安全面に配慮しつつ段階的に学校生活を進めていこうと考えます。制限を解いていく際は、安全の裏付けとなる理由を明確にして慎重に進めていきます。御協力をお願いいたします。

学校再開後、医療従事者、感染者やその家族の方々、特定の国やその出身者等に対する差別事案が発生しています。県総務課人権教育室からも「学校再開後における人権侵害等の対応について」という文書が出されました。その中に「差別の防止に向けた発達段階に応じた指導」という内容があります。何が差別なのか十分分からず、不用意な言葉を発してしまうことがあります。学校では一体何が「差別」に当たるか、具体例を示して教えていこうと考えます。例えば「知り合いの人が感染症になった。」「欠席したのは感染症のせい。」という根拠のない事実のみを取り上げ、相手を傷つけることがないように、十分配慮していきたくと考えています。

〈ソーシャル ディスタンスを保って〉 感染症に負けない環境を維持しています。



授業は必ず1, 5 m ~2m の距離を保つように心がけています。

感染リスクの高い給食の配膳は児童は黙って自席に着座し、職員だけが配膳に関わりま

す。手洗いは40秒実践しています。
 きみがうちにいてくれたから。
 ちゃんと手を洗ってくれたから。
 家族を想ってくれたから。
 ともだちと支え合ってくれたから。
 やさしい気持ちでいてくれたから。
 病気の人を助けてくれたから。
 みんなのために働いてくれたから。
 未来をあきらめないでいてくれたから。
 大丈夫。未来は元気だよ。

ドラえもん「STAY HOME」プロジェクトより。



ドラえもん「STAY HOME」プロジェクトにあるように、互いに思い合って、協力し合える環境をこの時期だからこそ、強化できるといいます。互いの距離は離れても、心はひとつ、一人ひとりのよさを実感しつつ、新たなよさにも目を向け、互いに寄り添ってこの困難を乗り越えていきたいですね。後になって、「コロナ」だったからしょうがないでなく、「コロナ」だったからがんばれた。人間性が磨かれた。と言われる子どもたちであってほしいと願います。

〈1年生が学校に慣れてきました。〉

入学式後、ずっと休業日が続いていましたが、1年生はすぐ学校生活になじみ、毎日元気に過ごしています。

本来なら、小さなステップを踏みながら学校生活を送っていくところですが、今年はいきなり1学期中盤からのスタートです。そんな中にあっても規律正しく立派に生活しています。



〈授業を工夫して行っています。〉

『3密を避けること』を徹底するために、体育では内容を入れ替えて実施しています。主に「走る」や「なわとび運動」、「鬼遊び」等楽しく活動量のある内容を実施しています。体育を好きな子は多いです。体と気持ちをリフレッシュさせ、メリハリのある学校生活にしていきたいです。

4年生「なわとび」 2年生「いろいろな姿勢からスタート」 1年生「ヘビじゃんけん」



今年は5年生が田植えをできなかったのので、バケツで稲を育て観察しています。気温が高い日が続きましたので、ぐんぐん生長しています。毎年必ず、田んぼの先生・空子さんにばかりお世話になっていましたが、自分たちの手で育てることの苦労と生長の喜びを味わわせたいと思います。

〈感染症予防教室〉

この時期に合わせて、養護教諭が全学年をまわり「感染症予防教室」を実施しました。本校では手洗いを徹底しています。正しい手洗いを理解させ、今後の生活にずっと定着させていこうと思います。休み時間の後や給食前音楽に合わせ40秒丁寧に洗っています。



〈執行部の皆様によるWeb会議 第2弾〉 真剣な御協議ありがとうございます。

執行部の皆さんとともに、Web会議をもちました。学校のこと、子どもたちのことを真剣に考えてくださり本当にありがとうございます。常に前向きに「制限があっても、工夫してできることはやろう」という強い気持ちに後押しされ中身の濃い教育活動を推進できればと思っています。今回の主な事案として

①熱中症対策とマスク着用をどう両立させるか。（登下校時の安全対策）

②運動会は密を避けるために栗野運動公園を会場にしようか。

③7月いっぱいでの授業、8月お盆明けから学校再開後の暑さ対策は大丈夫なのか。等の御意見をいただきました。

①につきましては、帽子の着用、登下校中のマスク着用の検討、冷感タオル等を利用すること、途中決まった場所で自分の水筒で給水することを考えています。（詳細は後日文書を発送します。）

②につきましては種目を熟考し、規模を縮小して進めていこうと考えています。行事は分散することで第2波、第3波に遭遇したとき、中止になる行事が少ないこと、行事が集中することによる児童の負担を軽減することを考慮しつつ、実施時期と会場を栗野運動公園とすることについて考えています。

③につきましては学校のエアコンのデマンド規制を考慮して、エアコン使用開始時刻を学年によってずらすこと、扇風機の有効活用、教室に入る前のスプリンクラーの活用、等を検討しています。

7月行事予定 1日 安全点検 3日 通学班会議 15日 避難訓練（不審者） 安全安心対策委員会 29日 授業参観 学級懇談会 専門部合同会議 評議員会議 31日 終業式